

令和7年度水産防疫対策委託事業（養殖水産動物の診療体制の整備）における
リスト獣医師の現地研修（北海道 開催）開催要領

1. 目的

養殖魚の診療を行う際に、養殖方法や養殖施設、養殖関係者から必要な情報を聞き出す問診方法や対策指導といった、養殖現場における基礎情報を理解することは極めて重要である。一方で、地域や魚種によって、診療における獣医師のニーズは異なる。そのため、リスト獣医師を対象に、生産現場及び生産現場における獣医師の診療実態等の見学をはじめ、地方公設試の魚病担当者との連携を図るような意見交換の場を設け、診療体制を整える上での基盤とする。

2. 開催日時・場所・定員

日時：令和7年10月16日（木）12：15 ～ 17日（金）12：00

場所：（施設見学）北海道大学七飯淡水実験所

（〒041-1105 北海道亀田郡七飯町桜町 2-9-1）

（診断・講義）北海道大学大学院水産科学研究院 笠井研究室

（〒041-8611 北海道函館市港町 3-1-1）

集合：令和7年10月16日（木）12：15 函館駅前ロータリー

定員：10名程度

移動：事務局が用意するレンタカー等

※自家用車での移動はご遠慮ください

3. 内容（予定）

- （1）北海道で飼育されているマスノスケを中心とした施設見学
- （2）（1）に関する魚病診断・講義等
- （3）リスト獣医師と地方公設試の魚病担当者との意見交換

4. 参加者

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課水産安全室が公募するリスト獣医師（養殖場における魚病診断等に協力できる獣医師）等

5. 参加申込み

参加希望者は令和7年10月3日（金）までに①氏名、②ご所属、③所属先住所、④連絡先メールアドレスを、fdc@fish-jfrca.jp宛て送信してください。なお、その際のタイトルは【令和7年度北海道研修申込（氏名）】としてください。定員を上回る申込があった場合には、人数を調整することがありますのでご了承

承ください。10月7日（火）に申込者へ参加の可否をご連絡します。

6. 感染症対策

研修当日、健康に問題が生じた方はご遠慮いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

7. その他

研修・視察場所の指示に従って行動してください。また、守秘義務も遵守いただき、視察時には許可された場所以外での写真や動画の撮影は禁じます。

令和7年度水産防疫対策委託事業（養殖水産動物の診療体制の整備）における
リスト獣医師の現地研修（北海道 開催）講師とタイムテーブル

日時：令和7年10月16日（木）12：15 ～ 17日（金）12：00

場所：（施設見学）北海道大学七飯淡水実験所

（〒041-1105 北海道亀田郡七飯町桜町 2-9-1）

（診断・講義）北海道大学大学院水産科学研究院 実験研究棟

（〒041-8611 北海道函館市港町 3-1-1）

集合：令和7年10月16日（木）12：15 函館駅前ロータリー

移動：事務局が用意するレンタカー等

※自家用車での移動はご遠慮ください

タイムテーブル：

10月16日（木）	
12：15	函館駅集合
12：15～13：00	～七飯淡水実験所に向けて移動～
13：00～14：00	北海道大学七飯淡水実験所の施設見学 講師：北海道大学 助教 永田淳 氏
14：00～15：00	マスノスケの採卵作業見学 講師：北海道大学 教授 笠井久会 氏
15：00～15：45	～北海道大学水産学部に向けて移動～
15：45～17：00	マスノスケの魚病診断 講師：北海道大学 助教 永田淳 氏
17：00～17：30	～函館駅に向けて移動～
17：30	各自ホテルチェックイン
19：00～	懇親会予定（函館駅付近）
10月16日（水）	
9：00	函館駅前集合
9：00～9：30	～北海道大学水産学部に向けて移動～
9：30～11：00	「マスノスケにエリスロマイシン投薬後の残留試験結果 と定量の外注費について」 講師：北海道大学 教授 笠井久会 氏
11：00～12：00	「リスト獣医師と地方公設試の魚病担当者との意見交換」
12：00	解散、函館駅までは送迎あり